

19年5月11日

埼玉政経セミナー会員及び共に参加した皆さんへ

埼玉政経セミナー事務局長 三輪辰宏

第5回特別講座「我ら地方選挙をかく戦う」開催のご案内

先般統一地方選挙が実施されましたが、後半戦の市町村議会選挙では、294議会で6、724人が当選しました。その内女性議員は、1、239人（18%）が当選し、過去最高の議員数となりました。しかし、無投票当選者は、988人（23%）で1951年以来最高となりました。

また投票率は、越谷市議選では35、48%と前回の38、99%より3、19%も低下し、前回の最低投票率を更に更新して過去最低となりました。

この様な政治不信が深刻な事態に直面する中、NHKから日本を守る党は、今回26人が当選し、全体で39人、幸福実現党が19人当選、全体で35人となりました。

これらの党の特徴は、アベノミクスの評価を一切せず、地方自治体の政策を示さず、政治不信を口実に既存政党や団体への怨嗟と分断を促進することで議席を獲得しています。

これは日本でも明確にファシズムへ道が、地方自治体を通してじわりと広がっていることの証左となりました。

このため、埼玉政経セミナーでは「市民が設定する市議選の争点とは」をテーマとした第1回連続講座から4回のシリーズを開催し、これまで選挙が終わってしまえばあとは議員に白紙委任するという政治の消費者からオーナーシップへの転換を共有化して来ました

今回標記テーマで5回目を迎えますが、ここにご案内させていただきます。

記

日時 5月25日（土） 午後1時30分から午後5時まで。

会場 越谷市中央市民会館 第7会議室（埼玉県越谷市越ヶ谷四丁目1番1号
電話 048-966-6622）

パネラー 千葉県船橋市議 津曲俊明（3期）

さいたま市議 出雲けいこ（初当選）

岡田英夫・農業 / 吉田理子・一般社団法人 S-net サポートズ代表理事

コメンター 高端正幸・埼玉大学准教授 / 根本 崇・前野田市長

会費 1000円（会員は500円）

連絡・問い合わせ先 政経セミナー事務局長 三輪 090-3917-0249